



第11号 (12月号)
令和2年
11月30日発行

みどりの風

こころざし高く
思いやりのある
深小っ子の育成



「2学期 & 令和2年」まとめの月

校長 新井 英男

第2学期のまとめの12月に入ります。2学期も残すところ、あと3週間と少しとなりました。今年は、8月18日に2学期が始まり、非常に長い2学期となっております。子供たちは、感染症に気をつけながらも、実施可能な行事等を通して、着実に成長してきました。暗唱チャレンジ「論語」等に1年生も次々と合格してきました。毎朝マラソンコースを何周も走っている子がたくさんいます。スポーツフェスティバルのときの真剣な顔、懸命に応援する子供たち。力の限りがんばっていました。家庭学習では、宿題だけでなく、自主的に学習を続けている子もたくさんいます。子供たちは、真剣に一生懸命、様々なことに努力してきました。

2学期の残り3週間は、「2学期のまとめ」だけでなく、「令和2年のまとめ」でもあります。ここで、自分のこれまでを振り返り、まだできていないことに挑戦していったほしいと思います。

「主体的に勉強できる方向付けを」

(毎日新聞10月26日の記事を中心に一部書換)

◇勉強の「やる気」は、どうすれば引き出せますか？

◆モチベーション理論では、「主体性」「有能感」「関連性」の3要素が動機付けにつながると言われています。主体性とは、自分で選択すること。子供の主体性を育むには大人が複数の選択肢を与えて子供たちが選ぶことができるようにしてあげればいいと思います。勉強が手につかない子には、勉強する時間をご飯の後にするのか、朝なのか、帰ってすぐなのか選択肢を与えてみたり、教材と一緒に買いに行き選ばせてあげたりすることなどが考えられるかと思います。

◇有能感とは何ですか？

◆何かができる感覚です。有能感を味わえると自分でもっと伸ばしたいという意欲が芽生えます。何度やってもできなければやり続けようとは思わない。だからその子ができることより少し難しい選択肢を与えるのがポイントです。少し挑戦が必要なハードルの高さを設定して、それを連続してクリアしていく、そうしていく方が伸びるスピードは速いと思います。

◇関連性とは何ですか？

◆勉強というなら、勉強することがどれだけ生活を含め他の場面（スポーツ、音楽、友達関係、習い事）で役に立つかということです。大人がこれを説明してあげる必要があります。ラグビー日本代表だった五郎丸選手がキックの前にする「プレ・パフォーマンス・ルーティン」の完成に向けて3年半近く取り組むことができたのは、自分のためだけではなく、キックの成功率を上げることがチーム全体の成長と関連することを理解していたからです。スポーツ心理学の研究では、ルーティンを持っている選手の方が持っていない選手より成功体験が多いということが明らかになっています。

これは、勉強にも応用できます。勉強する前に、必ず姿勢を正すとか、お茶を飲むとか、深呼吸をするとか、何でもいいから決めるといいです。それを勉強の準備とすると、テスト当日も同じことをすればいい状態でテストに取り組むことができるようになると思います。(右上に続く)



元ラグビー日本代表
メンタルコーチ
荒木香織さん



◇日本代表のコーチ時代は「ほめる」ことを重視していたそうですね。

◆ほめられたことが記憶されると自分のいいところを確認できます。ほめられてもいいと思わない人もいますが、そういう場合でも「これはできたね」という確認作業は大切です。「次はこんなこともできるんじゃないか」という主体性も生みます。



◇目標の立て方で大切なことは？

◆「テストで100点をとる」「漢字100問テストに合格」という目標があるなら、そのために何をすべきかを目標に立てることが大切です。例えば、「〇日までに〇〇の復習を終えておく」など。「風邪を引かない」ではなく、風邪を引かないためにすべきことを目標に示す。こうした「過程」を自分でいろいろ工夫することで「考える力」が養われます。

深谷市立図書館で本を借りませんか

11月の「緊急連絡サイト」に登録してくださった方の「深谷市立図書館」の利用の様子についてまとめてみました。あまり利用されていないご家庭が多いようです。

休みの日にお子さんと一緒に家族で市立図書館に本を借りに行きませんか？ お時間があるようでしたら、市立図書館でたくさんの本の中から自分で読みたい本を選び、読めると最高です。

- | | |
|---------------|-------|
| 1 よく利用している | 9.7% |
| 2 時々利用している | 30.3% |
| 3 ほとんど利用していない | 42.6% |
| 4 全然利用していない | 17.4% |



12月の 主な行事予定



日	曜日	主な学校行事	日	曜日	主な学校行事
1	火	登校指導、全校朝会、委員会	17	木	特別日課、アルミ缶回収、基礎タイム
2	水	チャレンジタイム（国語②）	18	金	すくすくタイム、代表委員会
3	木	特別日課、アルミ缶回収、基礎タイム	19	土	
4	金	すくすくタイム	20	日	
5	土		21	月	特別日課、読書タイム
6	日		22	火	5時間授業、学級の時間、一斉下校
7	月	特別日課、読書タイム	23	水	特別日課5時間
8	火	学級の時間、クラブ、ふれあいタイム（縦割り）	24	木	特別日課4時間、アルミ缶回収、給食終了、基礎タイム
9	水	チャレンジタイム（算数①）	25	金	第2学期終業式、特別日課3時間
10	木	特別日課、アルミ缶回収、基礎タイム	12月26日から1月4日まで冬季休業日 《1月のおもな予定》※11月20日時点 5日（火）特別日課3時間、第3学期始業式 6日（水）給食開始 7日（木）アルミ缶回収 14日（木）アルミ缶回収 18日（月）教育相談日 21日（木）アルミ缶回収 22日（金）深谷中学校入学説明会（6年参加） 27日（水）C R T 学力検査（全学年） 29日（金）入学説明会（1～3年特日4時間） 給食なし、4～6年特日、弁当		
11	金	すくすくタイム、歯みがき教室3・5年 ★緊急連絡運用テスト実施（～17日）			
12	土				
13	日				
14	月	特別日課、読書タイム ★学費等引き落とし日			
15	火	学級の時間			
16	水	チャレンジタイム（算数②）			



本校のホームページから

【10月18日】「10月の『緊急連絡運用テスト』」

<アンケートの結果>「家庭学習について」

①「お子様に、『勉強をなさい』と言いますか？」	②「お子様の学習の様子を最後に確認されていますか？」
ア 全然言わない 4. 2%	ア 必ず確認する 38. 6%
イ ほとんど言わない 15. 1%	イ ほとんど確認する 26. 9%
ウ 言ったり言わなかったり 41. 2%	ウ 時々確認する 24. 4%
エ よく言う 29. 7%	エ あまり確認しない 7. 3%
オ 必ず言う 9. 8%	オ ほとんど確認しない 2. 8%

【10月20日】「鉛筆の正しい持ち方ができていますか？」

教室を回っていくと、どうしても鉛筆の持ち方に目が行ってしまいます。正しい鉛筆の持ち方ができていない子がたくさんいるのです。親指が出てしまっている子が多いようです。



【10月21日】「深谷消防署の見学～3年生 社会科見学～」

本日、3年生が社会科見学で深谷消防署に行ってきました。学校から消防署まで歩いていきました。ご多用のところ、署内を丁寧に分かりやすく説明してくださいました。大変お世話になりました。ありがとうございました。

ちょうど、はしご車の訓練を見ることができ、最高の社会科見学となりました。



【10月21日】「走れメロス～5・6年演劇鑑賞～」

本日、5・6年生の演劇鑑賞会を行いました。これは、文化庁の『子供のための文化芸術体験機会の創出事業』に応募していたものが当選して実現したものです。今年度は、新型コロナウイルス感染症対策のために、学校全体での演劇鑑賞や音楽鑑賞は中止していましたが、今回、5・6年生の2学年で演劇鑑賞をすることになりました。



【10月22日】「よくない知らせ」

昨日、学校に「歩道のところに立っているオレンジのポールを蹴っている子がいる。」という連絡が入りました。

早速その場に職員が行き、確認してきました。すると、もう、何年も前から子供たちが蹴ったり、パンチしたりしていたようで、すでに何本かは折れてしまっていたようです。今残っていても、グラグラしているものもあるようです。

そこで、昨日、急遽、「登下校に関する諸注意」という連絡メールを流させていただきました。また、本日、登下校でその近くを通る子を体育館に集めて指導し、また、全クラスで学級指導を行いました。

子供たちも何気なくやっていたのかもしれませんが、しかし、よいことと悪いことを教え、今後、絶対にやらないように約束しました。

学校として、このようなことになってしまい、本当に申し訳ございませんでした。関係する皆様に深くお詫びいたします。



【11月1日】「地域の皆様の温かさに感謝～3年生中山道調べ学習」

3年生の総合的な学習の時間の一環として、例年行われてきた「中山道見学」ですが、今年度は、感染症対策のため、児童が見学に行くことは控え、別の形で調べ学習を行うことになりました。

教員がお店に行って動画や写真を撮らせていただいたり、電話でのインタビューや質問への回答を文書にまとめていただいたり、さまざまな形でお店の方々にご協力いただきました。

10月30日（金）の2、3校時には、3つのお店の方と、Zoom（ズーム）を使ったインタビューをさせていただきました。直接お店に伺うことはできませんが、画面で顔を合わせてお話をし、店内の様子を見せていただいたことは、子供たちにとってとても貴重な経験になりました。



今後は、動画や写真、お店の方からの文書を見ながら、グループごとに調べ学習を進め、学びを深めていきます。

ご協力いただいた中山道商店街の皆様、本当にありがとうございました。

（ご協力いただいた商店：五十音順）

伊勢屋様 小野時習堂様 かまや寝具店様 齊藤商店様 澤田園様 信州屋様 高木本店様
ときわ園様 鳥文様 浜岡屋様 ひさご様 ひのひろ様 藤橋藤三郎商店様 ふとんの大栄釜屋様
ほそみち洋品店様 山崎青果様 吉田定吉商店様 レストパーラー高原様

【11月7日】「4年生の深谷駅の花植え～J:comの放映～」

昨日18時から、J:COMで本校4年2組が10月27日に深谷駅周辺に花を植えた様子が放映されました。紹介いたします。



【11月9日】「埼玉県産『武州牛肉』をいただきました」

本日、無償で『武州黒毛和牛』をいただきました。学校給食用牛肉供給協議会の方々が埼玉県の子供たちのためにと無償でプレゼントしてくださいました。本日の給食で「すき焼き」として出されます。



とっても楽しみです。子供たちもワクワクのようです。

【11月10日】「租税教室 ～6年生がお世話になりました～」

本日、熊谷法人会の方々、熊谷税務署の方、TATSUMI 印刷社長の新様においでいただき、租税教室を行いました。

6年生の子供たちにやさしく丁寧に、税についてのお話をしてくださいました。映像あり、クイズあり、1億円分の1万円札（模造品）10kgを持たせてくださったりと、楽しく勉強することができました。お世話になりました皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。



【11月11日】「渋沢栄一給食 ～小島市長さんも来られました～」

本日は、渋沢栄一翁の命日です。深谷市内の小中学校では、渋沢栄一翁を偲ぶとともに、郷土愛の醸成や食に関する関心を高めるために、『渋沢栄一給食』を実施しました。

この取材に次の7社が来校されました。（NHKさいたま放送局、読売新聞、朝日新聞、上毛新聞、埼玉新聞、毎日新聞、東京新聞）

また、小島市長様もおいでくださり、昼の放送で子供たちに向けての話をしてくださいました。ありがとうございました。



【11月17日】「2時休みの『逆上がり練習』」

本日の2時休みに、逆上がりができない子のための『鉄棒教室』がありました。多くの子供たちが一生懸命逆上がりの練習をしていました。コツをつかんで逆上がりができるようになった子も何人もいました。今日できなくても、練習を続ければできるようになると思います。がんばれ！